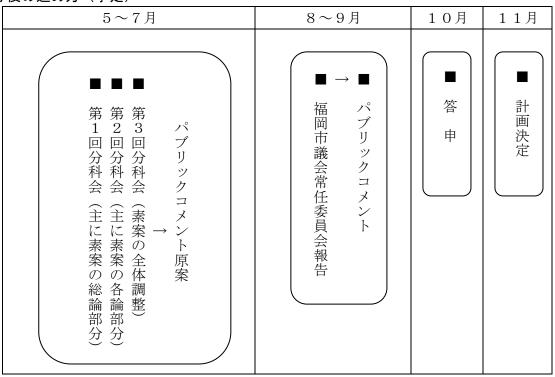
平成 23 年 5 月 10 日

平成23年度第1回地域保健福祉専門分科会 レジメ

1 今後の進め方(予定)



2 これまでの審議のふりかえり

(1)過去3回の地域保健福祉専門分科会における意見及び計画案への反映状況整理【資料1】

(2) 次期保健福祉総合計画の施策体系(案)【資料2】

3	福區	司市伯	呆健补	富祉総	合計	画	第 1	部	・第	2部	(総	論部分)	の審議	
	(1)	素類	案の絹	総論剖	『分の	概要	説明	と	審議	【資	料3	(概要)	】【資料。	4(素案本文)】
	(2)	本ī	市の値	呆健福	百祉施	策の	マス	タ・	ープ	ラン	とし	ての評価	田のありこ	方
4	平瓦	ኒ 22	年度	福岡	市高齢	合者事	€熊言	周杳	·報告	÷書σ)概要	三【資料	5]	
				•									-	

○ 本市の保健福祉施策のマスタープランとしての成果指標(案)

案 ①

3つの視点である「自助」「共助」「公助」ごとに、計画の理念の実現にどれだけ近づいたかを計る指標を設定、市民意識調査を毎年度実施して、計画の進捗や施策の有効性を評価する

【例】「自助」であれば、"健康であると思う人の割合"を 78.5% (21 年度) から 80% にする 等々

案 ②

マスタープランの理念を、より具体的・専門的に実現する分野別計画(「高齢者保健福祉計画」など)で定める計画目標(量)等をモニタリングすることにより、計画の進捗や施策の有効性を評価する